

幼児教育に役立つ動画を配信中！



YouTube
のびラボチャンネル



幼児教育・小学校受験対策プリント
ダウンロード販売サイト
<https://www.nobilabo.com/>

©Nobilabo 2021 無断転載や内容を改ざんしての配布、転売などはご遠慮ください。



かぐやひめは、つきからやってきた つかいと ともに くるまに のりこみました。
「かぐやひめ。いってしまうのか。」
おじいさんと おばあさんは かなしみの あまり ないて しまいました。



あるひ おじいさんが やまで たけを きっていると、いっほんの きが まぶしく ひかっていた。
おじいさんが その たけを きってみると、なかから ちいさな かわいい おんなのこが でて きました。
おじいさんは、いそいで おんなのこを いえにつれて かえりました。



むかし たけを きる しごとをしている『たけとりのおぎな』という おじいさんが すんでいました。おじいさんが たけを きると、おばあさんは かごや ざるをつくり、ふたりは そのかごを うって くらしていました。

1



かぐやひめを のせた くるまは つきの ひかりの なかに きえて きました。「かぐやひめ、どこにいても どうか しあわせて いてくれ。」ふたりは いつまでも いつまでも つきを ながめつづけました。

22



「おばあさん、このこをみてごらん。たけから うまれて きたんだよ。」
「まあ、なんて かわいいこ でしょう。きっと かみさまが さずけて くださったのでしょう。」

3



とうとう じゅうごやになりました。やしきの まわりは みかどの へいしで いっぱいです。やがて、まぶしいひかりがさして、つきからの つかいを のせた くもが おりてきました「ゆみを うて！」しかし、ひかりを みた へいしたちは めが くらんで うてませんでした。

20



「わたしは つきの せかい から きたのです。つぎの じゅうごやに つぎからの むかえが くるのです。
おわかれ しなければ なりません。」
おどろいた おじいさんは、みかどに かぐやひめを まもって くれるよう たのみました。

19



こどもの いない ふたりは おおよろこび です。
おんなのこに『かぐやひめ』と なまえを つけて、だいに だいに そだてました。

4



かぐやひめの うわさを きいた みかどは、
すぐに けらいを さしむけました。
かぐやひめが みかどに おつかえ すれば、
おじいさんを たかい みぶんの きぞくに する というのです。

でも かぐやひめは、しくしくと なきだしました。
「どうか、わたしを おじいさんと おばあさんの そばに おいでください。
わたしは ずっと おふたりの そばに いたいのです。」
おじいさんは、かぐやひめの なみだを みて、みかどに ことわりました。

17



さんかげつも たつと、かぐやひめは このよで くらべるものがないほど うつくしい むすめに
そだちました。
けれども、かぐやひめは いえの なかに ばかりいて、まったく でかけようとも しません。

6



あるひ おじいさんが たけを きっていると、こんどは たけの なかから おおばん こぼんが
ざっくざく でてきました。
それから、おじいさんが たけを きるたびに、たけの なかから おかねが でてくるようになりま
した。こうして、おじいさんと おばあさんは おおがねもちになりました。

5



つきひが たちました。
かぐやひめは、よる つきを みては なみだを ながすようになりました。
まいばん まいばん つきを みて ないので、おじいさんと おばあさんは しんばいで たまり
ません。わけを きくと かぐやひめは かなしそうに いいました。

18



それでも かぐやひめの うつくしさは、くにじゅうに ひろまって いました。
あるひ、みやこから ごにんのおとこたちが たずねて きました。
「どうか わたしのおよめさんに ください。」

7



『いそのかみのまるたり』は、つばめが もっている という こやすがいを さがしに いました。
ところが、たかいやねに のぼったとき、あしを ふみはずして、おおけがを してしまいました。
こうして、ごにんとも、かぐやひめのことを あきらめる ことになりました。

16



かみさま
おゆるし
ください!!

「うみのかみさまのりゅうをたいじするなどいうから、りゅうがおこっているんですよ。」
せんだうがいうと、『だいなごん』はいそいでおいのりし、うみのかみさまにあやまりました。
うみはしずかになり、『だいなごん』たちはたずかりました。



かぐやひめはごにんにいいました。
「わたしがねがうものをさがしてきてくださったかたのおよめさんになりましょう。」
それはさがすのがむずかしいものばかりでした。
かぐやひめは、ごにんがことわってくれるのをのそんでいたのです。



『あべのみうし』は、ひにいれてももえない
ひねずみのかわごころもさがしにいきました。

『あべのみうし』は、たくさんのおかねをはらってとうのくににちゅうもんしました。
やがて、とうのくにからふねでしなものがとどきました。
さっそくかぐやひめにさしだしましたが、にせものだったため、ひのなかにいれると、
めらめらともえてしまいました。



これは
にせもの
ですね。

『いしつくりのみこ』がいしのはちをさしだすと、
かぐやひめはくびをさゆうにふりました。
「これはにせものです。ほんものはもっとひかりかがやいています。」
みやぶられた『いしつくりのみこ』は、すごすごとかえっていきました。



『いしつくりのみこ』は、インドにあるという ほとけの いしのはちを さがしにいきました。
でも インドは とおくて、かんたんに いくことは できません。
そこで、やまでらに でかけ、ふるい いしのはちを さがして きました。



『おおとのだいなごん』は、りゅうのくびについている、ひかる たまを さがしに ふねで
でかけました。
けれども、おおあらしになり、ふねは おおゆれに ゆれました。
『だいなごん』は ほばしらに つかまり ふるえました。



『くらもちのみこ』は、ほうらいさんにあるという しんじゆのみが なる きんのえだを さがしに
いきました。
『くらもちのみこ』は、しょくにんに にせものをつくらせて かぐやひめの いえにもって
きました。



きんのえだは とても じょうずに できていて、かぐやひめが みとれていると、
しょくにんが はいって きました。
『きんのえだをつくった おかねを はやく はらってください。』
『くらもちのみこ』の うそは、すっかり ばれて しまいました。